認定権者記載欄		

様式第５－（イ）－⑧（６か月弾力的運用）

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑧）

年　　月　　日

豊明市長　殿

申請者
住　所

氏　名

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、＿＿＿＿＿＿（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

（イ）最近６か月間の平均売上高等　　減少率　　％（実績）

$$\frac{B-A}{B}\times 100$$

Ａ：申込時点における最近６か月間の月平均売上高等　＿＿＿＿＿＿円（注３）

Ｂ：令和元年１２月の売上高等　＿＿＿＿＿＿円（注３）

（ロ）最近６か月間の月平均とＡの期間後２か月間の売上高等の実績見込み

減少率　　％（実績見込み）

$$\frac{(B\times 3)-(A+C)}{B\times 3}\times 100$$

Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　＿＿＿＿＿＿円（注３）

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用する。

（注２）には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

豊産支第　　号

申請のとおり、相違ないことを認定します。　　年　　月　　日

（注）本認定書の有効期間：　　年　　月　　日から　　年　　月　　日まで

認定者名　　豊明市長　小　浮　正　典　印